

# 令和 5年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 会計課  
 担当名: 予算係  
 内線: 2235

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P20	情報技術 (IT) 活用総合対策経費			一般会計	警察費	警察管理費	警察本部費	一般行政費		
事業期間	平成 8年度～	根拠法令	警察法			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	
						分野施策	0805	デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット	
1 事業概要	警察情報の発信のために不可欠な機器の整備及び警察活動の効率化に資するシステム構築を実施する。			5 事業説明						
財源更正				(1) 事業内容						
イ 働き方の新しいスタイルに対応した警察基盤の構築経費	133,317千円			ア インターネットパソコン更新経費 インターネットパソコン46台						
オ ICTの活用による多様で柔軟な働き方の環境整備	98,917千円			イ 働き方の新しいスタイルに対応した警察基盤の構築経費 Web会議システム、セキュアモバイルシステムの運用						
カ 部外(事業者)とのリモート会議環境の整備	1,295千円			ウ 情報システム構築に係るコンサルティング経費 情報システム構築支援業務委託						
				エ 先端技術の活用における警察活動の質的向上 ソフトウェア運用支援委託、サーバ機器借上料等						
				オ ICTの活用による多様で柔軟な働き方の環境整備 モバイルパソコン50台及び回線使用料等						
				カ 部外(事業者)とのリモート会議環境の整備 パソコン10台及び回線使用料						
2 事業主体及び負担区分(県10/10)				(2) 事業計画						
				・インターネットパソコン更新経費 (使用賃借料/各年度)						
				・働き方の新しいスタイルに対応した警察基盤の構築経費 (役務費・使用賃借料/各年度)						
				・情報システム構築に係るコンサルティング経費 (委託料/年)						
				・先端技術の活用における警察活動の質的向上 (委託料/年、使用賃借料/各年度)						
				・ICTの活用による多様で柔軟な働き方の環境整備 (翌年度以降、役務費・使用賃借料/年)						
				・部外(事業者)とのリモート会議環境の整備 (翌年度以降、役務費・使用賃借料/年)						
3 地方財政措置の状況	なし			(3) 事業効果						
				捜査情報等の収集のために不可欠な機器の整備及び警察活動の効率化に資するシステムの運用を図ることにより、県民サービスの向上、第一線の捜査活動の強化を図り、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進することができる。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	なし			(4) 補正予算の概要						
				国庫支出金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)の充当による財源更正						
予算額		財源内訳							一般財源	補正後の予算額
決定額	0	国庫支出金	233,529						△233,529	271,475
現計額	271,475								271,475	

## 事業内訳書

事業名	情報技術（IT）活用総合対策経費		
単位事業名	働き方の新しいスタイルに対応した警察基盤の構築経費	予算額	0千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 警察管理費補助金	133,317	—	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 補助率 定額
一般財源	△133,317	—	
合計	0	—	